

ぼだい樹春

2014/3/1 発行
津島市神明町2
元神宮寺宝寿院

宝寿院の行事案内 三月号

海部津島 新四国八十八ヶ所六十二番札所

三月二十一日自由参加 弘法大師正御影供

★ 宝物展 ★ 於 光明殿 一日中

★ 写経会 一日中

四月六日七日八日 降誕会 甘茶有

毎月 一・八・十五日 十時

厄除け・病氣平癒の護摩祈祷を厳修

毎月 二十一日 十時 弘法様縁日 一日中

お経の練習 観音経・心経・薬師経

どなたでもご参加ください。

毎月二十四日 十時より水子供養



お地藏さま

正月新春から 開花するはずの紅梅白梅が

二月の中旬過ぎに やつと開花しました。

雨混じりの雪がつもりましたが、すぐに溶

けたおかげで、水分をもらった庭には、

青々と水仙の葉が繁り マンサクの花も黄

や赤色に開き蠟梅も数本咲き始めています。

三月二十一日の春分の日には、花壇は春の

草花が 咲き乱れ お大師様も 写経をする

私達を見守って下さいます。四月には 枝垂

れ桜の花見会をしたいと思っています。

予定は四月八日です。お釈迦様の誕生日

弘法大師の幼少の頃のお姿から 手に持つ

ている蓮の葉から水が滴り落ち、妙なる琴

の音が聞こえて 泉竜神様の不思議を 体感

できます。この仕組を水琴窟と言います。

龍神様の奉前に蛇の重軽石があります。

叶うと軽く持ち上がり敵わぬ時は重くて

持ち上がりませんので、よくよくお願いし

お尋ねください。「西行法師が桜を愛して、

願わくは 花の下にて春死なん

(2月) そのきさらぎの 望月の頃

と平泉の束稲山に向かつて読んでいます。

そのとおりに文治六年二月十六日に生涯を

閉じられました。旧暦です。(75歳)

私は秋に平泉へ行きましたが、西行は春に。

束稲山は全山桜の花が咲いていたそうです。

この山は寝釈迦のお姿又観音様にも見え

平泉の人々は、朝夕拜んでおられます。

宝寿院に昔から伝えられている選僧図は

弘法大師が中国で修行された時に求めた本

これによって昔のお坊さんを選びました。

現在はここから皆様のご相談を導き出して

お伝えしています。電25・4154

ご相談は 予約制です。連絡して下さい。

宝寿院の歴代住職が、百年以上前から

ご相談をうけています。又家相談もおう

けしていただけますので、おたづね下さい。

弘法様の日はお下がり差し上げています。

お参りに来てお立ち寄り下さい。

この日は 宝寿院の文化財を展示します。

無料で拝観できますよ。写経会も開催。

お参りの仕方 手はたたきません合掌です。

本尊様の厄除薬師如来様御真言

おんころころせんんだりまとうぎそわか

と七回唱えます。